



神戸支部だより

2026年 6月

2026年6月7日(日) 神戸常盤アリーナ 小ホールにて「第1445回 ピーアイエイジャパン 神戸支部ピアノグレード検定」を開催しました。審査員長に大阪支部より中山富美子先生をお迎えしました。参加人数は基本コース29名、フリーコース1名、専門コース1名、合計31名でした。また、5回継続賞を3名の方が表彰されました。昨年「聴衆賞」を設けましたが、2回目となり、生徒や、保護者の方にも浸透して来ているように感じました。来年からは、賞の名前を小さなお子さんにも分かりやすい「心に残ったで賞」に変更することになりました。



審査員長 中山富美子先生より

今回、初めて神戸支部で審査をさせていただきました。生徒さんの印象としては、皆さん、素直な音でとても丁寧に演奏をされており、今日のピアノ検定に向けて、指導者の先生とともに音楽を作り上げてこられたことがよく伝わってきました。検定当日はあいにくの雨模様でしたが、弾き終わった後は皆様、晴れ晴れとした表情と安堵感で会場を後にされていました。これからもピアノを通して心身ともに豊かな心を育まれていただきますことを願っております。

★5回継続賞 荻田 結菜・小野 恵叶・潮 紗歌 (写真左から)



15年ぶりにピアノと向き合い、7回目となるグレード検定に挑戦しました。最初は思うような音にならずもどかしさもありましたが、少しずつ曲を習得していく時間は純粋に楽しかったです。

当日は、先生方との再会に懐かしさを覚えつつも、本番独特の緊張で指が回らなくなるなど、演奏の厳しさを肌で味わいました。また、他の受講者の方の姿が「かつての自分」と重なり、また彼らの頑張りを応援する側としての温かな感情も抱き、新鮮な気持ちになりました。この久しぶりの緊張感を味わえたこと自体が大きな収穫です。ここからまた一歩ずつ歩みます。

(フリーコース 石田裕美)